

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和3年3月3日

公表:令和3年3月19日

事業所名 manaふじみ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	4		・スペースは限られているが職員同士声掛け、順番に有効に使うようにしている。
	2	職員の配置数は適切である	6	1	1	・送迎時に職員が少ない時がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	2		・自立を考えてあえてバリアフリー化はしていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	3	1	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6		2	・検討中
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8			・リモートでの研修を受けさせてもらっています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	1		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	1		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8			・毎朝、午後にミーティングを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	2		・全員が集まる機会はないが、その日にあった事を情報共有、報告を心掛けています。 ・LINEを使って情報周知している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	7	1			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	8			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	4		・これまで例はないが、事例が発生した場合は対応するよう準備している。×2
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	1	5	・児童館に向く時は、交流する状況になる。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6		2	・参加したことはありません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	1	3	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8			・適切かどうかは不安はあるが相談に応じ助言をしています。対応できない時には上司に報告しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		3	5	・コロナ禍が落ち着きしたい始める準備は整っています。×3
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8			
	35	個人情報に十分注意している	8			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	1	4	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	1	1	・保護者への周知にもう少し配慮が必要。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8			・月に一回避難訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8			・職員会議の際、実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	1		・身体拘束の可能性がありうる状況では保護者に説明し支援計画に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	1	2	・ヒヤリハットの都度、報告書を作成し、ミーティング等で情報共有し再発防止につとめている。

## 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和3年3月19日

アンケート期間: 令和3年2月1日～令和3年2月26日

事業所名 manaふじみ

保護者等数(児童数) 5 回収数 4 割合 80%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4					
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3			1		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3	1				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3			1		
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	4					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	3			1		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	4					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4					
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか				2	利用から保護者さんとの関わりがまだ一度もないのでこの回答です。	コロナ渦のため実施できていませんでしたが、状況を鑑み実施していく予定です。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4					
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3			1		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	4					
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	4					
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4					
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	4				とても楽しみにしていてみていて安心します。	今後も、より一層楽しみながら自然と学んでいくことを重視して活動していきたいと思っております。
	23	事業所の支援に満足しているか	4				いつも小さい事も相談に乗ってくれてとても感謝しています。	これからも、より一層些細なことで相談して頂けるよう職員一同自己研鑽に取り組んでいきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表: 令和3年3月19日

アンケート期間: 令和3年2月1日～令和3年2月26日

事業所名 manaふじみ

保護者等数(児童数) 18 回収数 17 割合 94%

	チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1		・体を動かすためのホールもありとても満足しています。 ×2 ・もう少し広い所で出来たらいいと思う。	これからも、スペースの有効利用を考え取り組んでいきます
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1	1	・沢山の先生たちに見守られているので幸せです ・職員の数が多い。 ×3	状況に応じた配置と職員採用に努めていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	2		・昨年のアンケート結果でわざとつけていないと説明を受け納得しています。	子ども達の自立を視野に遠くを親で近くを見る。そんな目標で対応させて頂こうと思っております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	16		1		
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	14	3		・たくさんのお季節に応じた行事があって子どもも楽しみにしています。	今後とも、職員間で話し合いの場を大切に活動を考えていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	8	2		
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1		・わかりやすかった ・日々の内容や支援への変動について、事業者側からの報告や説明は少ない。	支援の内容については、子ども達や保護者の負担にならないよう説明、報告に努めていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	14	2	1	・課題についてはもう少し大きめの課題を作っておく。 ・デイサービス側からも利用児童の家庭生活(家庭での、お休みや夜間の様子など)を質問して貰いたい。 ・利用にあたっての、その日の目標は十分に理解して進めさせています。mana側からの質問が無いとこちらからは話しにくいところはあります。	これからも、子ども達の成長段階にあった支援を心掛けると共に、保護者の方々とより信頼関係を築いていけるから色々な場面での子ども達の様子を理解し共有しあっているよう努めていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	2		・子供の様子を知らず、長男なので比べてしまっただろうか。。。。 ・こちらからのTELや面談では十分な対応がされていく変かし進捗させられ、また日常生活でのヒントを得ることが出来ているので、子、親、家族共にまわりの無く向上して行っていると思っています。	定期的な保護者面談、又日頃の会話等の機会を大切に今後もより深い助言、支援ができるよう努めていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	5	5	・コロナ禍が落ち着いたら実施したいとお便りに書いていました。 ・開かれているものも知らない。	今年度より実施予定の旨、お知らせしていましたがコロナ禍により延期となっている。状況が落ち着いたらお便り等で知らせ、開催していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	1		・あまり言いたい事が言えていない。	ざっくばらんに話せるよう雰囲気創りに努めていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1	1	・子どもにはあるのかもしれないが保護者との情報共有等は少ない。	送迎時や面談等を通じてより一層情報共有が出来よう努めていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	3		・カレンダーでしかわからない。	ホームページにて公開している。
	14 個人情報に十分注意しているか	16	1			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	6		・説明を求めたこともないので、あるのか、確認できていません。 ×3	契約時にしっかりと周知出来るよう更に務めると共に、現在の利用者さんに対しても、面談等の機会でも説明していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	1			
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	16	1			
	18 事業所の支援に満足しているか	16	1		・宿題をさせてから課題などをしていたら満足できるが・・・	子ども達の自立に向けて、本人の意思を尊重して個別スケジュールを組んでいます。そんな自己責任の練習の活動しながら、こうした方がいいという経験を積み重ねていけるよう、促しも含め支援していきます。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。